

①～⑦をご確認し、ご記入等をお願いします。

① 提出日を記入してください。

市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和 年 月 日 大樹町長 酒森 正人 殿	整理番号	
住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇町 〇〇丁目〇〇番地〇〇〇号	フリガナ	故郷 太郎
	氏 名	
電話番号	個人番号	
	性 別	
	生年月日	明・大 昭・平

② 氏名、住所、郵便番号の記入漏れがないかをご確認ください。

③ 個人番号(マイナンバー)、電話番号、性別フリガナ、生年月日を記入してください。

④ 寄附した年月日と金額を記入してください。

\* 同じ自治体に複数回寄付をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。

1. 当該団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄付金額
年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項  
申告の特例の適用を受けるための申請書提出時、それぞれ下の欄の□にチェックしてください。

⑤ 「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄付をした場合のみチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄付者である



(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄付者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

⑥ その年のふるさと納税による寄付先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。(寄附回数ではなく、寄付先の自治体数)

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である



(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください)

市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所	受付日付印
氏 名	殿

⑦ 住所と氏名を記入してください。

\* 申込時の住所変更がある場合は、変更先の住所をご記入ください。後日、申告特例申請書受付書の送付に利用されます。

大 樹 町
-------

## ■添付書類

	「個人番号カード」 を持っている人	「通知カード」 を持っている人	「個人番号カード」・「通知カード」 のどちらも無い人
<b>個人番号 確認の書類</b>	個人番号カードの 裏のコピー	通知カードのコピー	個人番号が記載された 住民票のコピー
<b>本人確認 の書類</b>	個人番号カードの 表のコピー	下記いずれかの身分証のコピー <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証</li> <li>・運転経歴証明書</li> <li>・旅券（パスポート）</li> <li>・身体障害者手帳</li> <li>・精神障害者保健福祉手帳</li> <li>・療育手帳</li> <li>・在留カード</li> <li>・特別永住者証明書</li> </ul> ※写真が表示され、氏名、生年月日または住所が確認できるようにコピーする。	下記いずれかの身分証のコピー <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証</li> <li>・運転経歴証明書</li> <li>・旅券（パスポート）</li> <li>・身体障害者手帳</li> <li>・精神障害者保健福祉手帳</li> <li>・療育手帳</li> <li>・在留カード</li> <li>・特別永住者証明書</li> </ul> ※写真が表示され、氏名、生年月日または住所が確認できるようにコピーする。